

七峡だより

令和 3年 9月 1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

東京2020パラリンピック競技大会に思う

校長 高田 大

8月24日より、東京2020パラリンピック競技大会が開催されています。子どもたちの学校連携観戦については中止をいたしました。連日テレビ中継等で観戦されているご家庭も多いと思われます。

かく言う私もその一人ですが、毎回見る競技ごとに、そして選手一人一人の来歴やエピソードを知る度に、新たな視点や感動を得ています。あくまで私見ですが、パラリンピックは順位がつく競技会の形式こそ取っているものの、他の選手や国と競うという要素をあまり強く感じません。むしろ、国、年齢、性別、障害の種類や程度、そういったすべての垣根を越えて、選手一人一人が「自分の限界」に挑戦をしているという印象を受けました。

子どもたちがパラ競技の観戦を通して感じることは、発達段階やこれまでの経験によって様々だと思いますが、「世界中にはいろいろな国があって、いろいろな人がいること」「選手一人一人が、それぞれ自分だけの目標を立て、挑戦していること」を少しでも感じ取ってもらえたらと願っています。



さて、夏休みが明けいよいよ新学期となります。残念ながら新型コロナウイルス感染症の流行が収束する気配は未だ見えませんが、4月の本紙でお伝えした「学びを止めない」「繋がりを保つ」2つの方針に、今後も変わりはありません。



2学期には10月の運動会、11月のマラソン大会、そして12月の展覧会など、子どもたちが自分のめあてに向かって取り組む催しを多く予定しています。これらの行事について、保護者の方の参観の有無や形式が状況によって変わることは起こり得ます。しかし、子どもたちの学びそのものが変わることはありません。学校では、それぞれの時期に学ぶべき経験をしっかり積み上げてまいります。

また、各ご家庭においてお子様の登校が難しい状況になったり、学級単位で閉鎖となったりということが、これまで以上に高い頻度で起こる可能性があります。自宅学習となる児童にはこれまでもオンラインでの学習教材や、ビデオ通話を用いた担任との面談や朝の会などによって繋がりを保ってきたところですが、今後はさらに自宅から授業を視聴したり、参加したりする方法についても準備を進めていきます。

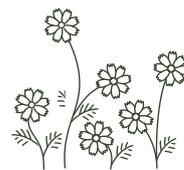
社会に閉塞感が漂う渦中だからこそ、アスリートが自分の限界に挑み、それを突破する姿に私たちはより強い感銘を覚えるのかもしれない。学校も子どもたちの健康や学びを守れるよう、柔軟な発想で挑み続けていきたいと思えます。2学期もご理解、ご協力よろしくお願いいたします。



東京都教育委員会児童・生徒表彰について

地道な活動を継続的に行い、他の児童・生徒の範となる者や、環境美化活動や福祉活動、伝統・文化の継承活動、奉仕活動、地域社会における活動等を継続的に実践する等、社会の一員として貢献した者について、東京都教育委員会が表彰するものです。学校から推薦し、審査されます。お子様の行っている活動が該当すると思われる場合には、連絡帳等で学校までお知らせください。(9月10日まで)

教職員の人事異動について



* ~ビオトープ学習を行いました~ *

今年度も7月にビオトープを活用した環境学習を行いました。自然にふれあい、たくさんの学びがありました。いくつか、感想を紹介します。

○ぼくがビオトープのなかでいちばんすきなのは、びわです。いまのかきと、あきのかきをみくらべてみたいです。あと、あかとんぼをつかまえてみたいです。また、あきのときにビオトープのことをおしえてくれるひとたちにあいたいです。(1年生)

○バッタのいるばしょやオタマジャクシのすくい方を、ビオトープの先生にやさしく教えてもらえました。あみでメダカをとったときには、うれしかったです。タニシもとれました。つぎはトンボのつかまえかたを知りたいです。(2年生)

○生き物が苦手でしたが、教えてもらいうちに好きになっていきました。捕まえた生き物の名前を教えてもらって嬉しかったです。これからは、教えてもらったことを生かして、虫や植物について調べていきたいです。4年間ありがとうございました。(4年生)

「家読」のすすめ

学校司書

荒川区では「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言し、家族や身近な人と本を楽しむ「家読(うちどく)」を推進しています。本校でも夏休みに5冊の本の貸出をしました。そのうち1冊は「お家の人と読むための本」として借りている学年もありました。

読書の秋に向けて、夏休みに読んだ本についてお子さんとお話をしてみてはいかがでしょうか。

夏季水泳指導へのご協力、

ありがとうございました

体育主任

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、夏季水泳指導を終えることができました。子供たちは目標達成に向けて日々努力をしました。最終日は熱中症警戒アラートが発出し検定を行うことができませんでしたが、9月の水泳指導で行う予定です。引き続き各ご家庭で体調管理をお願い致します。

9月の生活指導目標【規則正しい生活をしよう】

生活指導主任

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。

夏休みの生活から学校生活に合った生活を取り戻すことをねらいとして、9月3日(金)から9月12日(日)まで、「さわやか運動」を行います。早い段階で、生活のリズムを取り戻し、規則正しい生活につなげてください。

残暑が続き、熱中症にも気を付けながらの生活になります。「早寝・早起き・朝ごはん」で健康管理をすると共に、暑さに負けない体づくりも心掛けていきましょう。ご家庭でもお声かけをお願いいたします。